

取組事例5 UBE マシナリー株式会社

産業機械・橋梁などを製造する 1914 年創業の老舗メーカーです。

<https://www.ubemachinery.co.jp>

○健康経営の取組について

これまでの認定状況

2024年から健康経営優良法人(大規模法人部門)に2年連続認定。2025年やまぐち健康経営優良認定企業「総合部門」で山口県知事表彰。グループ会社の株式会社福島製作所は、健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)ブライト 500 に認定、株式会社ティーエヌエレクトロニクスは、健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)ネクストブライト 1000 に認定。

健康経営に取り組んでいる目的や方針

個性と多様性の尊重および働きやすい職場環境、中長期的な企業価値の向上を図る。web セミナー・eラーニング・web アンケート等 IOT を活用し、従業員 1,200 名、国内 16 拠点にできる限り健康経営施策を浸透させている。

体制について

2023 年 4 月から健康経営推進プロジェクトを社内に設置。

取り組んでいる内容(主なもの)

特に健(検)診に注力している。年4回発行の社内報に健康経営通信と題して健康情報を提供。健康リテラシーを高める e ラーニングを年4回実施。山口県健康づくりセンターから健康教育に役立つパネルなどの貸出パックを定期的に展示。月2回「ベジの日」として社員食堂にて葉物野菜サラダバーを無料提供。やまぐち健幸アプリの導入と企業登録、国内全拠点対象にウォーキングラリーの実施。宇部本社と名古屋事業所にて年3回スポーツイベントを実施。始業時にラジオ体操、昼休み終了前にリフレッシュ体操を実施。

取り組んだ結果や効果

定期健診の生活問診票において、生活習慣改善に取り組んでいる社員の割合は36.6%(2023 年度)から40.1%(2024 年度)に増加。野菜の摂取量を気に掛ける社員やスポーツ大会の参加者も増加している。

今後の目標や計画

社員の主観的健康観の改善。健康の取り組みを話題とした職場のコミュニケーション活性化。仕事満足度の向上。従業員のパフォーマンスアップ、組織の活性化、企業の社会貢献度向上。

○健(検)診受診率向上のための環境整備について

活動の内容

がん検診等、任意健診の費用補助を被扶養者配偶者も含め実施。女性がん検診(任意健診)では検診バスを派遣し、希望者に就業時間中の受診を可能とした。定期健康診断の結果、精密検査や治療が必要と診断された従業員への受診勧奨を社内 web 掲示板や安全衛生委員会を通して実施。国内各地の拠点においては全従業員対象に web 面談を実施。独自に歯科健診も実施。

実施しての効果

定期健診・特定健診受診率100%。特定保健指導実施率 100%。二次検査受診率(全所見 29 項目すべてが対象)は50.2%(2023年度)から70.2%(2024年度)に増加。



宇部本社工場

令和7年度

やまぐち健康経営優良認定企業の県知事表彰

令和7年11月28日(金)、県庁において、特に取組が優良な、やまぐち健康経営認定企業への県知事表彰が行われ、以下のとおり、4社の企業が表彰されました。

※各部門で表彰された企業名、所在地、優れた取組内容を記載しています。



令和7年度表彰式(令和7年11月28日表彰)

総合部門

UBE マシナリー株式会社 (宇部市)

- ・がん検診等、任意検診の費用補助（被扶養者配偶者も対象）
- ・女性がん検診（任意検診）は検診バスの派遣により、希望者は就業時間中の受診が可能
- ・精密検査や治療が必要な従業員への受診勧奨（社内 web 掲示板・安全衛生委員会）
〔定期健診受診率：100%、二次検査受診率が 50.2%（2023 年度）から 70.2%（2024 年度）に増加〕
- ・山口県健康づくりセンター貸出パックを定期的に本社に展示。展示した写真を社内 web 掲示板に掲載。
- ・野菜摂取量、推定血管年齢、血流等のヘルスチェックイベントの実施。
〔定期健診の生活問診表において、生活習慣改善に取り組んでいる社員の割合が、36.6%（2023 年度）から 40.1%（2024 年度）に増加〕
- ・やまぐち健幸アプリ導入によるウォーキングラリーの実施（206 名参加）。
- ・始業時の「ラジオ体操」、昼休み終了 5 分前「リフレッシュ体操」の実施。
- ・飲料自動販売機に、各飲料のカロリー量を表示。
- ・毎月 2 回”ベジの日”と称して、社員食堂にて無料の葉物野菜サラダバーを提供。
- ・たばこの健康影響についての毎年新入社員と 2 年次社員に教育を実施。
- ・全喫煙所に、禁煙外来や喫煙と健康影響の情報を掲載。
〔喫煙率が、27.1%（2023 年度）から 25.5%（2024 年度）に減少〕
- ・歯科健診の勧奨として、市や県が主催している歯科健診の取り組みを社内 web 掲示板に掲載。

【施策事例】 社内報・健康経営通信

※年4回発行の社内報に健康経営情報を連載

2025年1月30日 UBEマシナリー(株) 健康経営推進プロジェクト

健康経営通信 vol.03

新年にあたり、健康経営の推進目標についてご紹介します。

当社の目標のひとつは、健康診断・二次検診の受診率増加です。定期健康診断の結果、要二次検査、要受診の判定を受けた方の受診率のことです。このような所見が複数ある場合は、全項目の受診をもつて完了としています。

2022年度は地区ごとの傾向をつかむ分析を実施し、結果が左のグラフです。

Category	Second Health Examination Participation Rate (%)
本社	53
名古屋事業所	38
各地拠点	25
平均	46

たとえば、生活習慣に関係が深い高血圧、高血糖、脂質異常を放置すると、脳卒中、糖尿病、心筋梗塞等の発症リスクが高まります。

今年度の対策として、各地拠点の社員の方々に対する保健指導の前倒しや生活習慣問診の全社統一等を実施し、健康診断と生活習慣双方から二次検診を勧奨する取り組みを強化しました。

このような取り組みをさらに推進することにより、二次検診受診率を、今年度目標50%、2025年度目標60%に設定しました。

皆さんも、昨年実施した健康診断の結果を今一度見直して、新しい年の自身の健康改善目標を設定されていませんか。

また、健康経営プロジェクトは、昨年に統いて食生活や運動に関する情報提供や施策を実施し、少しでも皆さんの健康維持・改善の手助けになる活動を開催していきます。

健康経営通信 vol.04

当社はこのほど、経済産業省と日本健康会議が共同で主催する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2024大規模法人部門」に認定されました。

グループ会社においても、株式会社宇部スチール、株式会社福島製作所、株式会社ティーエーテクノロジーズの3社が「健康経営優良法人2024中小規模法人部門」に認定されました。株式会社福島製作所においては、中小規模法人部門の上位500社「プラット500」に2年連続で選ばれました。

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。当社は昨年度、健康経営推進プロジェクトを発足させ、社員のみなさんの健康リテラシー向上を目的としたeラーニングを始めとして、疾病の未然防止を目的とした健康診断二次検査の受診勧奨活動、健康増進に関する食や運動機会の情報提供等々の施策を進め、その活動が評価されたものと考えています。

今年度も、グループ会社の良好事例の横展開も含め、社員のみなさんの健康増進に向けた施策をさらに増加させていきますので、積極的な参加や協力をお願いします。

2024 健康経営優良法人
Health and productivity

健康経営通信 vol.05

当社健康経営推進の2024年度方針において、従業員の健康増進に役立つ活動に注力することを掲げています。

その切り口のひとつとして、自分自身の健康状態に关心を持つことがまずは重要と考え、昨年度に引き続き健康知識のeラーニング、セミナー、健康チェックイベント等を計画しています。

この観点から今回は、本年度に本社生産管理センター階に導入した健康コーナーの紹介をします。昨年度実施したアンケートでも要望が複数ありました体脂肪率や筋肉量が分かる体組成計を設置しました。また、手軽に短時間での使用を目指し、靴を脱がないで測定できるタイプとしました。血圧計も併設しましたので、これらを利用しても健康状態に关心を持つ従業員が増えることを期待しています。

また、来訪者も多い建屋につき、社外の方々もご利用いただけるよう、設置場所を決めました。

生産管理センター1階 健康コーナー

回答数	割合
316	98%
331	97%

健康経営通信 vol.06

当社では、健康経営に関するwebアンケートを半年ごとに実施しています。

忌憚のない意見を得るために任意・匿名回答としています。2024年8月に第3回目を実施しましたので、その結果の一部を報告します。

① 健康経営の認知度

2回目から実施し、次の結果です。2回とも、高い関心を得ていますが、全員への浸透を目指しています。

② [自由記述] 会社の健康への取り組み

これらの結果を参考に施策を検討していくので、これからもご協力お願いします。

内容	回答数
働き方改革に関する管理職教育と実践	23名
文体行事やウォーキングラリー等運動関連イベントの充実(開催場所、曜日、敷居の低い運動等)	26名
食堂、売店の充実や補助、健康的な配達弁当	34名
社内に運動器具を完備した施設の設置やシャワー設備	51名
ジム等、社外の健康づくり施設の補助や契約	61名

【施策事例】山口県健康づくりセンター貸出パック展示

2025年1月30日 UBEマシナリー(株) 健康経営推進プロジェクト

※定期的に社内に展示、同時に社内web掲示板において国内全拠点向けにweb配信

展示と社内web配信例②

展示と社内web配信例①

今年も定期健診の時期となりました。運動不足が気になる方はぜひご覧ください。

展示場所と期間
本社生産管理センター医務室前：5月20日（月）～5月31日（金）

（展示内容）

- ・運動不足は死因の第3位！（パネル）
- ・+10から始めよう（パネル）
- ・日常生活での+10の工夫（パネル）



急に寒くなり、血圧の変動が気になる季節となりました。

血圧の基本知識を紹介しますので、ご覧ください。

①展示

本社生産管理センター医務室前：12月9日（月）～12月20日（金）



（そのほかの展示写真）

